

(仮称) 下保谷四丁目特別緑地保全地区保全活用調査委託 (イメージ)

1 目的

下保谷四丁目特別緑地保全地区については、平成 31 年 1 月に策定した「下保谷四丁目特別緑地保全地区保全活用方針」を踏まえ、今後「下保谷四丁目特別緑地保全地区保全活用計画」を策定することを予定している。

については、同計画の策定に必要となる事項の調査・分析を行い、保全活用に向けた評価や検証を行うとともに、その評価結果を市民に報告することを目的とする。

2 調査・分析項目

- (1) 高橋家屋敷林における生態的価値の調査
 - ・植生・生き物の調査
 - ・枯れ枝管理のシミュレーション
 - ・土壌回復実験
 - ・微気候的視点での快適性評価
- (2) 母屋・付属屋の建築実測調査及び活用のシミュレーション
 - (2) ついては今回の委託から除く。
- (3) 保谷駅北口地域における「みどり」の変遷
- (4) 保谷駅北口地域における「みどり」に関する地域住民へのヒアリング
 - ※インタビューア－は地元中学生又は武蔵野大学生を想定
 - ・昔の保谷駅北口地域の感想
 - ・これからの保谷駅北口地域に望むもの など

3 評価項目

- (1) 高橋家及び保谷駅北口地域における生態的・歴史的・文化的価値の総合的評価
 - ※歴史的・文化的資料については、教育部社会教育課等から提供を受ける。
 - ・高橋家屋敷林を中心とした保谷駅北口地域の活用の可能性
 - ・母屋及び付属屋の活用案
- (2) 屋敷林の植生管理に向けた評価

4 フォーラムの開催

平成 32 年 2 月頃を目途に、市民参加型イベントとして「(仮称) 下保谷四丁目特別緑地保全地区保全活用フォーラム」を開催する。

- (1) 調査・分析を通じた評価結果の報告
- (2) イベント等を通じた新たな活用案
- (3) 高橋家屋敷林及び保谷駅北口地域の将来展望 (パネルディスカッション)